

(1) 第1号技能実習実施計画(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場
 ②事業所名
 ③事業所名

実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿○-○○-○○
 所在地
 所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数											
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1 必須業務	(1)仕上工程作業 ①始業作業 ②検査作業 ③格付け作業 ④異常時の処理判断作業	新東株 宿京式 工織会 場布社	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
2 必須業務	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周辺の安全確認作業(※) ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用確認と安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業	同上	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
3 関連業務	①準備工程作業、製織工程作業 ②クロスロール運搬作業 ③梱包作業 ④棊台清掃作業	同上	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
4 周辺業務	①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具工具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業	同上	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
5 関連・周辺業務	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行なう場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ	同上	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
	合 計 時 間		○h		○h	○h	○h								

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2.化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリエステル、キュプラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②仕上工程作業の中間素材(パッケージ) 1.反物ロール(生機)
使用する機械、器具等	①仕上工程作業 1.検反機 2.折疊機(ロール巻機)および各種付属装置等 ②器具工具等 1.各種器具工具等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金櫛、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスロール	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュプラ、アセテート、ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3.混交織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③仕上工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.折りたたみ 2.ロール捲き
指導体制	指導員名 国際 太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(2) 第2号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

所在地

東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

②事業所

20XX年 XX 月 XX 日 ≈ 20XX年 XX 月 XX 日

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	<p>①共通素材(材料)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)天然繊維 <ol style="list-style-type: none"> 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 <ol style="list-style-type: none"> 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュプラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 <ol style="list-style-type: none"> 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸) 	<p>②仕上工程作業の中間素材(パッケージ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.反物ロール(生機)
	<p>①仕上工程作業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.検反機 2.折疊機(ロール巻機)および各種付属装置等 <p>②器具等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.各種器具等 <p>ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金櫛、空調機械等</p> 2.各機械の部品及び付属品等 <p>リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ</p> 	
使用する機械、器具等		
製品等の例	<p>①製品の種類(織物の種類)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュプラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物 	<p>②織物の用途別</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.衣料用 2.産業資材用 <p>③仕上工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.折りたたみ 2.ロール捲き
指導体制	<p>指導員名 免許・資格等</p> <p>国際 太郎</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者 	

(3) 第2号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場
 ②事業所名
 ③事業所名
 実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿○-○○-○○
 所在地
 所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数											
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1 必須業務	(1)仕上工程作業 ①始業作業 ②検査作業 ③格付け作業 ④異常時の処理判断作業	新東株 宿京式 工織会 場布社	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
2 必須業務	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周辺の安全確認作業※ ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用確認と安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
3 関連業務	①準備工程作業、製織工程作業 ②クロスロール運搬作業 ③梱包作業 ④棊台清掃作業	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
4 周辺業務	①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具工具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
5 関連・周辺業務	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行なう場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
	合 計 時 間			○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	<p>①共通素材(材料) 1)天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリエステル、キュプラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)</p> <p>②仕上工程作業の中間素材(パッケージ) 1.反物ロール(生機)</p>
使用する機械、器具等	<p>①仕上工程作業 1.検反機 2.折疊機(ロール巻機)および各種付属装置等</p> <p>②器具工具等 1.各種器具工具等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金櫛、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスロール</p>
製品等の例	<p>①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュプラ、アセテート、ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3.混交織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物</p> <p>②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用</p> <p>③仕上工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.折りたたみ 2.ロール捲き</p>
指導体制	<p>指導員名 国際 太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者</p>